

夏の暑さも日に日に和らぎ、だんだんと朝晩涼しい日が増えてきました。

1日の気温差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあるので早めの睡眠とバランスの良い食事で乗り切りたいですね！先月は保護者会に参加して頂きありがとうございました。



クラスの環境について

保護者会でお知らせしたように今後クラスの仕切りが無くなってオープンスペースになることについて改めてお伝えします。

進級当初は家庭的な保育を大事にするためこじんまりとした落ち着いた環境を設定していました。新年度が始まってから半年がたち、りす組の子ども達もすっかり慣れてきた様子が見られます。そしてこのタイミングで部屋を広げることで子ども達の遊びの幅を広げることをねらいとしています。テーブルを出してパズルなどの机上遊びを展開したり絵本コーナーの設置などクラスの様子を見ながら少しずつ変えていこうと思っています。

友達との関わりについて

今までは保護者や保育者など大人と過ごすことで心が満たされていた子ども達も周りにお友達に興味が出てきます。お友達が使っているおもちゃが気になったり、同じことをしたいという気持ちが現れ、同じ空間で過ごすことが増えてきます。関わりが増える一方でことばで伝えることはまだ難しい部分があるので押したりなどの手が出ることや場合によっては噛んだりすることも成長段階の中で見られることです。

そういった成長段階を踏まえて、一人一人の空間や遊べる場所の確保、複数のおもちゃを用意して十分に遊べるように配慮しています。ひっかきや噛みつきなどトラブルが起きた時には、「してはいけないこと」ということをわかりやすい言葉でしっかりと伝え、双方の気持ちを受け止めて言葉で伝えられるように繰り返し知らせています。

友達と関わることは遊びの中だけでなく、日々の生活を通して様々な場面で機会があります。そこでの積み重ねが“関わり方を知る(学ぶ)”ことに繋がっていきます。

そのために支援できることとして、安心して過ごせるように子どもの気持ちに寄り添いながら関わり、お友達と遊ぶ楽しさや言葉で伝えられる嬉しさを一緒に感じ、伝えていきたいと考えています！